

平成 17 年度経営構造対策事業計画評価表（第 2 年度目）

都道府県名	石川県			施設整備	事業内容	実施(予定)年度	受益戸数	受益面積(ha)
市町村名	穴水町				農畜産物処理加工施設	16～18	3	16.0
地区名	甲・諸橋				産地形成促進施設	16～18	13	10.0
認定年度	16	目標年度	19		経営構造整備付帯事業	16～19	351	828.0

1 全国共通目標

事項	計画時	目標	目標達成プログラム (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成状況 (評価)
			1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
認定農業者の育成 (人)	12	14	12	13	13	13	14	×
			12	12				
			100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
遊休農地の解消 (ha)	0	0	0 ha	0 ha	0 ha	0 ha	0 ha	
			0 ha	0 ha	ha	ha	ha	
			100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
地域提案目標 (項目:担い手の所得向上)	4,044	4,604	4,044	4,044	4,289	4,465	4,604	
			4,044	4,044				
			100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

2 地区選択目標

(1) 一般選択目標

事項	計画時	目標	目標達成プログラム (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成状況 (評価)
			1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
カボチャの作付拡大 (単位:ha)	12.4	20	15	15.5	17	18.5	20	
			19.6	16				
			276.9%	116.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
原料用葡萄の高付加 価値化 (単位:円/kg)	160	711	160	160	711	711	711	
			160	160				
			100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

注) カボチャの作付拡大面積: 昨年(1年度目)の報告時点の実施推測は18.6haでしたが、実績生産量が19.6haとなったため修正する。

### 3 所見及び改善措置等

#### (1) 全国共通目標

##### 認定農業者の育成

予定していた生産組織の法人化が、18年度にずれ込んだため認定できなかった。18年度において認定されるよう指導する。

##### 遊休農地の解消

現在要件に係る遊休農地はないが、今後整備される直売所を利用した販売促進に向け、カボチャ等の作付拡大を行い遊休農地の発生防止を図る。

##### 地域提案目標

計画2年度までは、加工用ぶどうによる所得が期待されないことから計画時のままであるが、平成18年度から本格的な収穫が可能となり、所得の向上が期待される。

#### (2) 地区選択目標

カボチャの作付拡大：目標に達している。今後は新たな販路拡大を行うための市場調査の実施や、栽培指針の確立のため研修会等を開催する。

原料用ブドウの高付加価値化：計画2年目までは、加工用ブドウの高付加価値は期待されていないことから計画時のままであるが、今後は高品質な原料供給を行うため、栽培技術研修会を開催し技術の向上と、省力化への取組を実施する。

#### 添付資料

##### 都道府県経営・生産対策推進会議の所見

認定農業者の育成を除いて計画通り推移している。今後、18年度において本格的にワイン工場が稼働することから、町・農協・生産者等関係者が充分連携して取り組むよう指導することとしている。